



あなたと
どこでも
アート
おかわり
プロジェクト

陶芸ワークショップ

ラマダン・ファヌースを作ってみよう!

エジプトのラマダン月に飾られる小さな提灯を作ります。

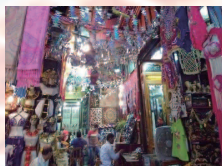


エジプトはピラミッドやファラオなどの古代エジプトの印象が強いですが、現代のエジプトは14世紀からイスラム文化を中心としたアラブ文化が生活に根付いています。そのなかでも、「ラマダン」(断食月)は、年に一度の1ヶ月続く行事として、エジプト人にとっては最大の楽しみの一つです。水やラマダン時に特に飲まれるソピアやタマルヘンディなどのジュースを飲みながら、はじめにイフタル(アラビア語で朝食の意味)と言って、アラビア圏全域で食べられているデザート(なつめやし)を食べ、その後食事をします。その際は親戚や友人を呼んだり呼ばれたり、日本のお正月のような感覚で交流し、お祭り気分を楽しみます。ラマダンでは短冊のような飾りやアラベスク文様の布が飾られ、街中がにぎやかになります。その装飾の一つでファヌースという提灯があります。街中では金属とステンドグラスでできたファヌースが飾られたり、ラマダン中の学校や幼稚園ではファヌースを色とりどりの紙で制作したりします。ファヌースの明かりのもと、人々は食事を楽しんだり、お茶を飲んで会話を楽しんだりします。今回は粘土を使い、色とりどりのファヌースを制作します。

川越市立美術館 創作棟

川越市郭町2-30-1 Tel.049-228-8080 Fax.049-228-7870

2016年8月7日(日) 1回目 10:00~12:00 / 2回目 13:00~15:00



参加費:無料。見学自由です。

講師:SAMIR LABIB(サミール・ラビーブ)陶芸家(在エジプト)

定員:16名/回 合計32名(小学生~一般)

申込:FAXまたは電話で川越市立美術館まで。

注意事項:粘土を使用しますので、汚れても良い服装でご参加下さい。 サミール・ラビーブ



エジプトの食と文化展&講演・交流会

ワークショップで作成したファヌースの展示と、エジプトの食と文化のお話し・演奏会・交流会です。エジプトの「ラマダン」は、「食」と深い係りがあります。展示会初日の交流会では、エジプトからサミール・ラビーブさんをお招きして、映像とお話し、音楽とエジプトのお料理をお楽しみいただきます。

三番町ギャラリー

川越市南通町14-3 Tel.049-226-7735

展示会 2016年8月20日(土)~26日(金) 12:00~18:00

交流会 2016年8月20日(土) 17:00~19:00

参加費:無料。事前申込は不要です。

講師:SAMIR LABIB(サミール・ラビーブ)陶芸家(在エジプト)

音楽:木村伸子

※展示会会期中、川越市立美術館のワークショップで制作したファヌースを参加者にお渡しします。

